

「簡易な施工計画」作成の注意点

総務省が進める「新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化」により、徳島県電子入札システムでは、平成29年7月1日より一太郎ファイルの取扱いができなくなりました。

このため、総合評価（簡易な施工計画）申請書（様式2）の標準様式をワードファイルに変更しています。

平成29年7月1日以降に簡易な施工計画を「一太郎」で作成して申請する場合は、**PDF形式に変換**して申請してください。

なお、簡易な施工計画をワードファイルで作成した場合も、なるべく**PDF形式にて提出**するようにしてください。

※**赤字**は修正及び削除が必要な箇所になっています。修正及び削除後は**黒字**としてください。

ただし、このページの赤字はそのまま赤字としてください。

※**青字**は作成のための注釈行です。作成後は必ず削除してください。

※回答様式には、事項（質問）を記載してください。

※入札公告においては、提出様式（このページを含む）をPDF化し、**ワードファイルとPDFの両方のファイルを添付**するようにしてください。

商号又は名称：_____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。
工 事 名：R8警施 徳島県警察本部ヘリコプターテレビシステム地上設備改修工事（着指）

評価項目	「工程管理」の適切性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>本工事は、警察本部庁舎のほか、無線を中継する鉄塔局舎に設置されているヘリコプターテレビシステム地上設備の更新等を行う工事であり、施設を使用しながらの改修工事となることから、施設管理者との工程調整、協議を行いつつ、警察運営に支障を生じさせないよう、工事を安全、円滑かつ確実に進捗させる必要がある。</p> <p>特に当該システムに係る資機材の調達に関しては、一定期間を要することが予想されることから、工事箇所の一つである鉄塔局舎は、県南（勝浦郡内）の山間部に設置されていることから、例年冬期（12月頃から翌年2月頃まで）は、積雪や凍結等の影響で工事等を実施することが困難な状況となり、気象条件により施工時期に制約が発生する可能性があるほか、当該工事は余裕期間制度（着手日指定型）を採用し、工事着手日を踏まえた工期として、約1年間を想定しているところ、県内の10警察署や警察航空隊においても作業を行うため、契約当初から、施設管理者との協議や、上記事情を考慮した資機材の発注計画を作成するなど、適切な工程管理が必要となる。</p> <p>これらを踏まえた上で、次の全ての事項について具体的に記述すること。</p> <p>① 鉄塔局舎での施工に関して、安全、円滑かつ確実に工事を進捗させるための工夫 ② 警察本部庁舎や各警察署等において、警察運営に支障を生じさせないよう、安全、円滑かつ適切に工事を進捗させるための工夫</p>	

※「簡易な施工計画(補足：工程表)」を必ず添付すること。

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

商号又は名称：_____

簡易な施工計画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工事名：R8警施 徳島県警察本部ヘリコプターテレビシステム地上設備改修工事（着指）

評価項目	「施工上配慮すべき事項」の適切性
具体的な施工計画	
<p>本工事は、警察本部庁舎のほか、無線を中継する鉄塔局舎に加え、10警察署及び警察航空隊等において、施設を使用しながら行う改修工事である。</p> <p>特に警察本部庁舎は、県内の交通信号機等を管理する「交通管制センター」や、いわゆる110番通報に対応する「通信指令課」のほか、警察通信機能の中核設備を抱えた施設であるとともに、各警察署にあっても第一線警察活動を担っている施設であることから、一刻たりとも業務の寸断が許されず、工事の実施に関し、場所及び時間等の制約が発生する可能性が高い施設での工事となる。</p> <p>また、本工事場所は、こうした警察通信機能に係る重要設備の設置場所と近接していることから、施工に際しては、警察運営に支障を生じさせることがないよう、細心の注意を払って作業を行う必要がある。</p> <p>さらに、鉄塔局舎においては、高地での高所作業を実施することから、実施時期及び気象条件を含めた安全対策が必須となる。</p> <p>これらを踏まえた上で、次の全ての事項について具体的に記述すること。</p> <ol style="list-style-type: none">① 施工に際し、工事箇所付近に近接する重要システムや警察通信設備への影響を防ぐ対策② 鉄塔局舎での高地・高所作業の実施に係る時期及び気象条件を含めた安全対策③ その他警察運営への影響を最大限軽減させるための対策（※職員や来庁者への安全対策を含む。）	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

<記載例>

商号又は名称： _____

簡 易 な 施 工 計 画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名： R〇〇 〇〇〇〇〇工事

評 価 項 目	「施工上配慮すべき事項」の適切性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p style="color: red;">.....</p> <p style="color: red;">.....</p> <p style="color: red;">.....</p> <p style="color: red;">また、建設産業の担い手の育成・確保の観点から、この工事の施工においては、県民の建設産業への関心を深めるための取組や、建設現場のイメージアップのほか、働きやすい就労環境の創出に取り組むこととしている。そのためには、効果的な取組の提案や、実施に向けての具体的な方策等が求められる。</p> <p style="color: red;">これらのことを踏まえて、次の全ての事項について具体的に記述すること。</p> <p style="color: red;">①.....</p> <p style="color: red;">②.....</p> <p style="color: red;">③建設産業の担い手の確保・育成につながる現場環境改善等の取組</p> <p style="color: red;">※③の申請について、契約後に実施の是非を受発注者で協議し、有効な取組みとして実施することとした提案については、その費用を<u>変更契約の対象とする（入札額には含めないこと）</u>。</p> <p style="color: red;">※③の申請について、受注後、受注者の責によらない理由により実施ができないと判断できる場合は、受注者は「同等又は同等以上」の履行義務を負わない。</p> <p style="color: blue;">※視点（質問）の1つに建設産業の「将来の担い手育成等」に関することを原則設定し、現場見学や職場体験などの提案を求めること（簡易型以上で設定。山間部等の工事で実施が難しく適当でない工事や災害工事等で現場環境改善費の支出ができず、かつ単独費による支弁ができない工事は除く）。</p>	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。

＜記述上の留意点＞

商号又は名称： _____

簡 易 な 施 工 計 画

次の工事について、この申請書の内容と同等又は同等以上の施工を行うことを誓約し、申請します。

工 事 名： **○○ ○○○○工事** ←※工事名が間違っていないか確認を！

評 価 項 目	「施工上の課題への対応」の的確性
具 体 的 な 施 工 計 画	
<p>○○ということ（工事特性）に鑑み、○○する観点から、次の事項について記述すること。</p> <p>① ○○・・・ ② △△・・・ ③ ■■・・・ ④ ××・・・</p> <p>※①～④の記述に対して、他の項目で評価することはないので、 テーマに沿った記述になっているか、再確認すること</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>特に具体的な施工計画（「工程管理」の適切性に係る「簡易な施工計画（補足：工程表）」を除く。）を記述する枠（以下「記述枠」という。）内の文字の大きさの規格は10.5ポイント以上とする。</p> <p>なお、「記述枠」の規格値は縦21.0cm、横17.0cm以内とし、55行以内で規格値以内の「記述枠」内にアンダーラインを使用しないで記述することとし、アンダーラインを使用して記述した箇所については、評価の対象としないので注意すること。</p> <p>また、執行機関での印刷結果において、以下の項目に一つでも該当する場合は、「記述枠」内の全ての記述を評価の対象外とする。</p> <p>① 文字の大きさが明らかに10.5ポイントを下回る場合 ② 「記述枠」が縦・横いずれか一方でも規格値から5mmを超えて大きい場合 ③ 「記述枠」内に56行以上の記述がある場合 ④ A4版でない場合 ⑤ 指定の枚数を超えて記述している場合</p> <p>注1：手書きの場合も同様とする。 注2：文字のうち、写真・図・表等（以下「図表等」という。）の表題、図表等と一体とみなすことができる名称等、また、英数字・単位・記号・カタカナ等は上記①の対象外とする。 注3：「記述枠」内に県が記載している文章については、テーマ番号以外は削除しても良いが、記載が残っている場合は、行数に含める。 注4：空白行は、行数に含めない。 注5：写真・図は行数に含めないが、表中の行は行数に含める。</p> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">＜記述枠：縦21cm×横17cm以内に制限＞</p>	

※A4版1枚（1ページ）に記入し、記述する文字にアンダーラインを使用しないこと。